

## 解答 | 図解でわかる文の成分

### 5つの文の成分を確認しよう

**問1** 選択問題

主語の説明として正しいものはどれですか。

ア 何が・だれがを表す文節    イ どうする・どんなだを表す文節    ウ 前後の文をつなぐ文節

**答え：ア**

解説：主語は述語に対して何が・だれがにあたる文節です。

**問2** 選択問題

述語の説明として正しいものはどれですか。

ア ほかの文節を詳しくする文節    イ 文の中心となるどうする・どんなだなどを表す文節    ウ 呼びかけや返事を表す文節

**答え：イ**

解説：述語は文の中心です。文の成分を考えるときは述語から見つけると分かりやすくなります。

**問3** 選択問題

修飾語の説明として正しいものはどれですか。

ア ほかの文節を詳しく説明する文節    イ 文全体から独立している文節    ウ 文と文をつなぐ文節

**答え：ア**

解説：修飾語はいつ・どこで・どのように・どんななどを表し、ほかの文節を詳しくします。

### ミニ確認問題

**問4** 短答問題

外は雨だった。しかし、空は明るくなった。

**答え：接続語**

解説：しかしは前の内容と後の内容をつなぐはたらきをします。

**問5** 短答問題

はい、私は図書室へ行きます。

**答え：独立語**

解説：独立語は返事・呼びかけ・感動などを表し、ほかの文節と直接関係しにくい文節です。

**問6** 短答問題

主語・述語・修飾語のうち、最初に見つけるとよいものは何ですか。

**答え：述語**

解説：述語を先に見つげると、主語や修飾語との関係を考えやすくなります。